

T 耐/T Sprint 2022 開催概要(ver.3.0)

本大会は参加者が安全に楽しくモータースポーツを行うことを趣旨とし、国内競技規則及び国内カート競技規則とその付則ならびに、この開催概要を基に従って開催します。本大会は参加者が協力し合い、上級者の方は初心者の方などに対する配慮等出来るようにし“ルールとマナー”を尊重しながらモータースポーツを楽しむことを目的としています。この開催概要に定める項目は、安全や公平性及び“モータースポーツを楽しむ”という目的と合致する場合、変更する場合があります。その場合は、ホームページなどで事前に発表しますが、イベント当日で告知する場合があります。

1. イベント名称(レース内容)/主催

T 耐 2022(耐久レース) シリーズ開催 / 新東京サーキット

T Sprint 2022(スプリントレース) スポット開催 / 新東京サーキット

2. 2022 年度 開催日程 (T Sprint 同日開催)

Rd.0 02月19日(土)※シリーズポイントは加算されません

Rd.1 04月16日(土)

Rd.2 05月28日(土)

Rd.3 07月02日(土)

Rd.4 08月27日(土)

Rd.5 10月29日(土)

Rd.6 12月03日(土)

3. 当日スケジュール(天候により時間を遅らせる可能性もあります)

<T 耐 スケジュール>

08時00分～ 事務所オープン

09時00分～ ドライバーズミーティング

09時25分～ Tia クラス/Viper クラス練習走行(30分間)

10時00分～ Tia クラス タイムトライアル(7分間)

10時10分～ Viper クラス タイムトライアル(7分間)

-マシンチェック/メンテナンス(小休憩)-

10時35分～ 90分間決勝(Tia&Viper 混走)スタート

12時15分～ 決勝終了/表彰式/解散

<T Sprint スケジュール>

13時00分～ 受付開始

13時30分～ ドライバーズミーティング

13時45分～ 練習走行(混走 15分間)

14時10分～ ①Tia クラス(8LAP)

14時25分～ ①Viperクラス(8LAP)
14時40分～ ②Tiaクラス(8LAP)
15時00分～ ②Viperクラス(8LAP)
15時20分～ ③Tiaクラス(8LAP)
15時40分～ ③Viperクラス(8LAP)
16時00分～ 表彰式／解散

※レース毎にマシンおよびグリッド抽選を行います。

※各レース上位入賞者のポイントを合算して順を発表します。

4. 参加費(定員台数)※価格は税込みとなります。

<T耐 参加費>

Tiaクラス 定員15チーム(登録ドライバー2名～6名) 28,000円(税込)

Viperクラス 定員15チーム(登録ドライバー2名～6名) 18,000円(税込)

<T Sprint 参加費>

Tiaクラス 定員15名 9,000円(税込)

Viperクラス 定員15名 9,000円(税込)

5. 参加資格

◆中学1年生～(2022年4月時点)

◆ライセンス資格不要

◆本大会は「安全に楽しむ」ことを目的に開催され、必要以上に勝負にこだわる、走行マナーが悪い等、イベント主旨を理解できない方の参加を認めておりません。

6. 申込方法

Webエントリーフォームに①～③をご入力ください。

①チーム名(T耐参加者のみ) ②代表者氏名／連絡先 ③チームメンバー

ご不明な点などありましたら下記宛にご連絡ください。

⇒TEL [0436-36-3139](tel:0436-36-3139) ⇒MAIL info@n-tokyo.co.jp

A 【T耐レースレギレーション】

A-1 練習走行(30分)

- ◆各クラス、チームメンバーによる練習走行を行います。
- ◆コースオープンと同時に計測時間を開始します。

A-2 タイムトライアル(各クラス 7 分間)

- ◆各クラス抽選により車両を決定します。
- ◆規定時間内のタイム順により順位を決定します。ベストラップが同タイムの場合はセカンドタイムを採用します。
- ◆タイムトライアル上位のチームにはシリーズポイントが付与されます。

A-3 決勝(90 分間)

- ◆グリッドはタイムトライアルの結果により決定し、Tia クラス Viper クラスの順で整列します。
- ◆スタート方式はスタンディングスタート(5 シグナル-ブラックアウト)です。
- ◆1 回の走行時間は 3 周以上(in/out 除きアーチを最低 4 回通過)です。
- ◆レース終了 5 分前よりピットを封鎖します。
- ◆ドライバーチェンジ時には、

【マシンチェンジ】&【30 秒のピットストップ】(重要)

を義務とし、これを最低 5 回以上行う事(足りないチームは失格)となります。

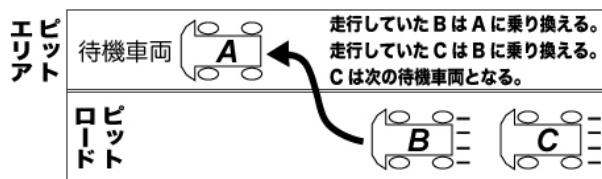
また、女性(レディース)ドライバーは 20 秒のピットストップとします。

☆エンジンスタートはスタッフが行います。

☆ピットストップタイムを測るのは、乗ってきたマシンが停車(エンジン停止)した時点とします。

☆下記のドライバー(スーパードライバー)は 10 秒のピットストップとする。

- ・素格好の重量が 78kg 以上(基本装備品なし)のドライバー
- ・60 歳以上の紳士淑女ドライバー



A-4 順位の決定

下記の順序によって周回数の多い順にレース順位を決定します。

- (1)チェッカーを受け完走している。同周の場合はフィニッシュライン通過順とします。
- (2)チェッカーを受けていないが完走(1 位周回数の 80% 以上で完走)している。
※シリーズポイントは上記条件のチームのみとなり、以下のチームには付与されません。
- (3)不出走チーム
- (4)失格チーム

A-5 表彰台ボーナス

- ◆表彰台(1位~3位)のチームは次戦においてドライバー交代回数を1回プレゼントします。
- ◆交代数の加算は最大2回までとし、出場して4位以下だった場合、次戦を1回マイナスします。

例1) Rd.1→交代数5回/結果1位

Rd.2→交代数5回+1回/結果4位

Rd.3→交代数5回

例2) Rd.1→交代数5回/結果1位

Rd.2→交代数5回+1回/結果1位

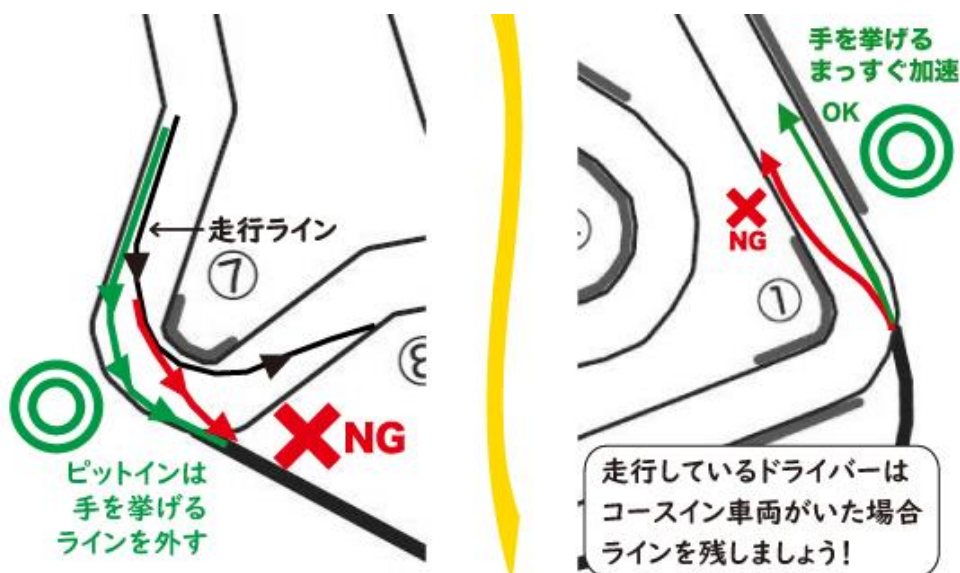
Rd.3→交代数5回+2回/結果4位

Rd.4→交代数5回+1回/結果4位

Rd.5→交代数5回

A-6 走行時注意点

- ◆コースインおよびピットインの際は手を挙げ、進行方向”右”側のラインを走行してください。
- ◆コースイン後は次のコーナーまで右側ラインを維持し、すでに走行している車両を優先してください。
- ◆走行しているドライバーは毎LAPコースイン車両を確認し、コースイン車両がいる際には1台分のラインを空けることを心掛けてください。
- ◆7 コーナー(通称モナコヘアピン)からピットインする際はアウト側にラインを外し、周囲にドライバーサイン(手を挙げる)を出してください。また、急な減速や走行ライン上から突然ピットインする行為は大変危険です。



A-7 フラッグ(旗)

- ◆イエロー:危険予告です。コース上に危険があるため、加速および追い越し禁止です。
- ◆グリーン:コースクリアです。イエローフラッグ解除の際には使用しません。

- ◆レッド:レース中断(中止)です。全てのドライバーはどの地点でも停止できる準備を整え、スタートラインまで徐行した後、停止してください。
- ◆ブラック:サインボードで示された車両は速やかにピットインを行い、オフィシャルの指示に従ってペナルティエリアにてペナルティを受けてください。
- ◆オレンジボール:サインボードで示された車両は速やかにピットインを行い、該当箇所の修復もしくは車両の入替えを行ってからコースに復帰してください。
- ◆走行しているドライバーは毎 LAP コースイン車両を確認し、コースイン車両がいる際には 1 台分のラインを空けることを心掛けてください。
- ◆7 コーナー(通称モナコヘアピン)からピットインする際はアウト側にラインを外し、周囲にドライバーサイン(手を挙げる)を出してください。また、急な減速や走行ライン上から突然ピットインする行為は大変危険です。

A-8 車両の破損

全ての車両の破損はアクシデント(事故など)に関係なく、その車両に乗車したドライバー(チーム)に修理代が請求されます。破損などによりレース進行に支障が出た場合は、マシンチェンジのルールを実行しない場合があります。

A-9 カート操作の注意点

縁石の使用(乗り上げ)はホイールハブの破損(タイヤの脱落)などの危険性があります。ペダルを強く踏みすぎによるワイヤーの伸縮など、思いがけないメカニクトラブルの可能性があるので予めご了承ください。

A-10 車載カメラ

車載カメラ等はすべて自己責任での取り扱いとなります。

A-11 無線の使用

無線の使用は法規に則り各自の責任において使用することができます。ただし、レース大会運営上の理由など、主催者の判断により全部または一部の無線の使用を禁止する場合があります。

B【T Sprint レースレギュレーション】

B-1 練習走行(15分)

- ◆各クラス抽選により車両を決定します。
- ◆コースオープンと同時に計測時間を開始します。

B-2 決勝(各クラス8LAP×3本)

- ◆レース毎、各クラス抽選により車両とグリッドを決定します。
- ◆各クラス8周によるレースを3回行います。
- ◆スタート方式はスタンディングスタート(5 シグナル-ブラックアウト)です。

B-3 順位の決定

レースの順位は次の順序によって周回数が多い順に決定されます。

- (1)チェッカーを受けた完走者
- (2)規定周回数 2 分の 1 以上を走行し、チェッカーを受けていない未完走者(DNF)
- (3)規定周回数 2 分の 1 未満の不完走者(DNS)
- (4)失格者

※同周回数の場合は周回を先に完了したドライバーが優先となります。

※各クラス3回のレースによる合計ポイント【D ポイント参照】で総合順位を決定します。

※車両を押してチェッカーフラッグを受けることは認められません。

B-4 注意事項

上記 A6～A10 と同様です。

C ペナルティ

1番のカーブが2番のカーブの進路を妨害するようにコーナー内側に進路を変更することをカットインとします。

これは双方のカーブが接触したか否かは関係ありません。

2番のカーブが1番のカーブの少なくとも1/3以上（2番の前輪が1番の後輪より前）の位置にいた場合に判断されます。

ペナルティの判断

1番のカーブがカットインの行為をした場合

2番のカーブが順位を落とすか、またはリタイアした場合

2番のカーブがダメージを受け同一ラップ中に順位を落とすかリタイアした場合

※1番のカーブが2番のカーブの走行ラインを残し走行する場合はカットインと判断されません。



2番のカーブが十分な隙間がないのに、1番のカーブの内側に入っていくことをエッジインとします。

※例：スタート時の混雑からの無理やりなライン取り、強引な追抜きの場合など。または適正な減速をする様子がない行為

2番のカーブの多くの部分が1番のカーブの内側にいる場合、または2番のカーブが接触を回避するために部分的にコース外にいる場合は問題ありません。

ペナルティの判断

2番のカーブがエッジインの行為をした場合

2番のカーブが順位を上げた場合

1番のカーブが順位を落とすか、またはリタイアした場合

1番のカーブがダメージを受け、同一ラップ中に順位を落とすか、リタイアした場合等



2番のカーブのようにコースから完全に外れ、走行距離が短くなった場所から再びコースに復帰することをショートカットとします。

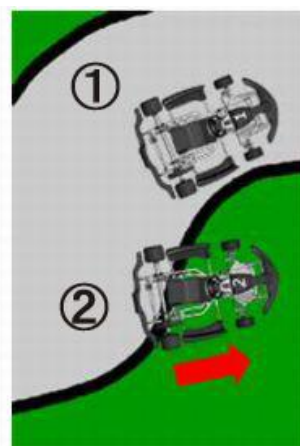
ペナルティの判断

1,2番のカーブが順位を上げるか、その周回タイムが明らかに速かった場合

2,1番のカーブまたは、その他のカーブが2番のカーブが復帰することで被害を被った場合

3,1番のカーブまたは、その他のカーブが2番のカーブが復帰することで順位を下げたり、リタイアした場合

※停止しているカーブやトラブルで失速したカーブとの接触を避ける場合はこの限りではありません。



2番のカーツのフロントが1番のカーツのリア部分に接触することをプッシングとします。また、ストレート走行中やコーナリング中に前車を押し出す行為に関しても同様とします。

下記「ペナルティの判断」を考慮した結果、2番のカーツが利益を得ない場合でも危険行為と判断された場合はペナルティの対象となります。

<対象となりやすいエリア>

コーナーへの進入区間/旋回区間などの後方からの接触が危険なエリア

ペナルティの判断

2番のカーツがプッシングの行為をした場合

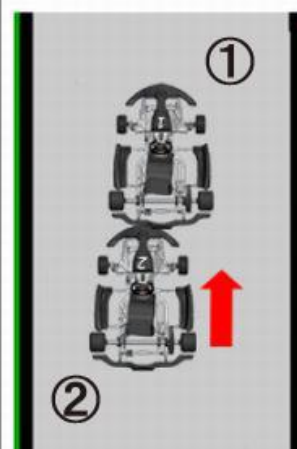
2番のカーツが順位を上げた場合

1番のカーツが順位を落とすか、またはリタイアした場合

1番のカーツがダメージを受け同一周回中に順位を落とすかリタイアした場合

2番のカーツが危険行為と判断された場合

※1番のカーツが失速などによって起因した後部からの接触は、プッシングと判断しない場合があります。



1番のカーツがラインを変更して2番のカーツを完全に、または部分的にコース外に追いやることをプッシュアウトおよび幅寄せとします。

これは双方のカーツが接触したか否かは関係ありません。

2番のカーツが1番のカーツの少なくとも1/3以上(2番の前輪が1番の後輪より前)の位置にいた場合に判断されます。

ペナルティの判断

1番のカーツがプッシュアウトの行為をした場合

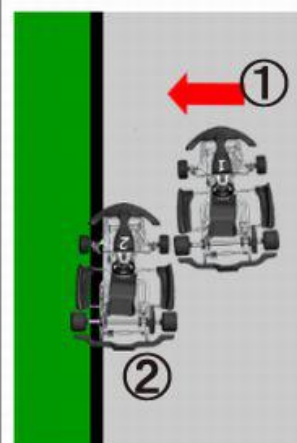
1番のカーツが順位を上げたとき

2番のカーツが順位を落とすか、またはリタイアした場合

2番のカーツがダメージを受け、同一ラップ中に順位を落とすかリタイアした場合

1番のカーツが危険行為と判断された場合

※1番のカーツが2番のカーツの走行ライン(車体1台分が基準)を残し走行する場合はプッシュアウトと判断されません。



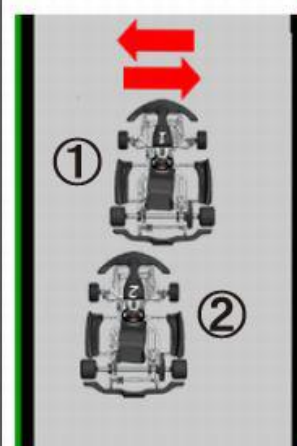
1番のカーツのように直線部分でカーツの幅以上に左右に蛇行することをジグザグ行為とします。

2番のカーツから、1番のカーツが離れている場合や2番のカーツが追い抜くことが出来たとしても適用されます。

特徴的な違反は以下のものです

1,後方にあるカーツの位置を目視で確認し、わざと走行ラインをずらしジグザグ走行によって抜かれないようにする行為

2 レース中のコーナー進入時や立ち上がり、直線で意図的に走行レーンを変え、後方のカーツ進路を妨害する走行を一般的にレーンチェンジと言い、レース中の蛇行走行をジグザグと言います
呼び方としては、悪質なブロック走行と呼ぶ場合もあります



C-1 ペナルティの種類

ペナルティは次の種類があります。

- (1) 周回の減算
- (2) トータルタイム加算
- (3) 順位降格
- (4) 失格

※レース中のピットイン指示によるストップペナルティもあります。

D ポイント(T耐・T Sprint 各クラス共通)

タイムトライアル(T耐のみ)

順位	1位	2位	3位	4位	5位
1～5戦	5P	4P	3P	2P	1P
6戦	7P	6P	5P	4P	3P

決勝(T耐・T Sprint 各クラス共通)

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
1～5戦	22P	18P	16P	14P	12P	10P	8P	6P	4P	2P
6戦	26P	22P	20P	17P	15P	12P	10P	7P	5P	3P

シリーズポイント(T耐のみ)について

- ◆シリーズポイント対象は、シリーズ6戦中4戦以上の出場チームとし、有効ポイントは5戦とします。
- ◆上記(タイムトライアル+決勝)のポイント合計が、チームポイントとなります。
- ◆第6戦(最終戦)はオレンジ内の特別ポイントが付与されます。
- ◆シリーズ有効ポイントが同ポイントの場合は、最終戦にて特別レースを開催し、その結果でシリーズ結果が確定となります。

E 損害補償

オーガナイザー及び大会役員の業務遂行によっておきたドライバー、ピット要員の死亡、負傷及び車両の損害に対して主催、後援、協力、協賛するものおよび大会役員は一切の保障、責任を負わないものとします。